

京都SDGsパートナー登録証



株式会社メンテルは、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

メンテルは、「サステナブルな建物へのアップデートを永続的に」をミッションに掲げ、ITの力によってESG・SDGsの観点で不動産の価値を高める各種ソリューションとして、空調制御や蓄電設備の制御を自動化するサービスや建物の認証取得を支援するコンサルティングやアプリケーションの提供を行い、持続可能な社会に貢献します。

●SDGsに関する重点的な取組●

【経済】当社は、地方の学生インターンや副業人材の採用を通じて、地域企業の生産性向上や新規事業創出に寄与しています。これにより、地域経済に新たな活力を与え、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

【社会】当社は、大手の建設・不動産会社と様々なプロジェクトでの協業を推進しており、各社の強みを活かして、建物の省エネに関わるサービス等の提供に努めています。また、大学と地域のエネルギーマネジメントを実現するシステムの研究開発にも参画し、脱炭素社会の実現に向けて、地域社会の課題解決に貢献していきます。

【環境】当社は、光熱費管理の効率化や建物の長寿命化を支援するソリューションを提供し、地域の省エネルギー化を進めています。AIを活用した空調制御や、専門家による建物診断を通じて、建物の性能向上を図り、CO2排出量の削減に貢献します。脱炭素社会の実現に向けて、私たちは地域社会とともに歩み続けます。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

当社は、積極的に外国籍エンジニアを採用しています。これにより、新たな視点やアイデアを取り入れることで、イノベーションを加速させ、より良いサービスを地域社会へ提供していきます。また、社員一人ひとりが多文化共生を意識し、より良い地域社会の実現に貢献します。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00442

登録期間 2025年1月15日 ~ 2027年1月14日

株式会社メンテル



京都超SDGs
コンソーシアム



京都市
CITY OF KYOTO

京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の一つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

